

奔西走



岡山市議団と県議団が市役所前で年頭のあいさつをしました(1/6)



2020年 今年もがんばります！

日本共産党岡山市議団は、仕事始めの6日に市役所前宣伝を行い、市役所の各部署、団体やマスクミなどへのあいさつ回りや懇談を始めました。奨学金制度の充実や、気候変動への対応、労働条件の改善など多くの声をいただいています。

2020年、新しい年もがんばります。1月5日、岡山市中央卸売市場の初市に行きました。



問題あり 巨大給食センター

岡山市は中区赤田の給食センターを、老朽化を理由に2025年1月稼働を目指し建て替えます。その際、2500人分の配食数を7000人分に増やすとしていきます。どの学校が新たに配食されるかは未定です。対象校は当然、各学校で調理する自校方式ができなくなります。理由は経済効率です。長い距離を運ぶセンター方式の拡大で、安全でおいしい

ひびく 年末、消防団の福浜分団や、地元町内などの夜警で歩きました。この年末年始は火事の出動が相次ぎました。焼け出された場合、市は福祉援護課で市営住宅の緊急入居を受け付けています。ただ、入居先が限られる上に、仕事始めまでは受付ができません。火の用心が大事だと痛感しました。(東つよし)

給食が守れるのか。子どもの視点はありません。

3年前、操南中の給食の民間委託を受けようとした会社が突然手を引き、混乱しました。給食は直営で行う自校方式こそが望ましいです。

市政報告会

2月2日(日)午前10時

西ふれあいセンター第一研修室にて

市議5人で報告します おいでください

議会質問報告

市立学童保育の質の確保を

新年度から学童保育（放課後児童クラブ）22クラブがふれあい公社に運営委託されます。市は運営委員会で地域の方々が担ってきた学童保育を、各クラブの同意のもとで市立に一元化し、運営委託する方針です。

月2回の土曜保育や7時までの預かりが可能になりますが、月給の支援員の初任給が14万1500円で、職業として選べない水準です。勤務時間が週30時間に制限されているからです。

夏休み中の時間確保

東市議は週30時間では十分な保育はできないと9月議会質問で追及。関係者の声もうけ、夏休みなど長期休暇中のみ38・75時間に延長が可能になりました。

質が低下する懸念

11月議会では国の示す運営指針の実行には十分な時間の確保が必要とただしましたが、運営指針は参考であり基準ではないという答弁でした。週30時間の枠に押し込めるために保育の質

が犠牲になりかねません。

財源確保を提起

公費投入による処遇改善が必要です。東市議は、国の補助金のメニューを市は使い切っていないことを指摘し、活用することを求めましたが、後ろ向きな答弁にとどまりました。

利用料の改正案を提案

市立クラブの利用料は月7500円で、全体として年間5193円の負担増です。所得に応じた額に変える条例改正案を超党派で提出しましたが、賛成少数で否決されました。

公的病院つぶしに市はノーの声を

国は昨年9月、全国42の公的病院を再編・統合対象だと名指しました。岡山関係では福渡病院とせのお病院です。再編・統合のリストは古いデータに基づき本来は対象にならない病院まで載せているさうです。東市議は地域医療を守るために国に撤回を求めよと質問しました。市の答弁は議論を「深めてまいりたい」という弱いものでした。キツパリした姿勢こそが必要です。



11月議会では質問に立つ東市議(12/6)

分かりやすいハザードマップ作製を

一昨年の7月豪雨をうけ、岡山市はハザードマップの改定を行っています。雨水が排水しきれずに浸かる浸水（内水）のハザードマップと、堤防決壊等で浸かる洪水のハザードマップの2種類で、分かりにくく

なりかねません。東市議の質問に、マップの規格は統一して分かりやすくしたいと答弁がされました。

浸水（内水）ハザードマップは4月に市HPに掲載、6月頃に印刷物で発行されます。洪水ハザードマップの発行はそれより遅くなります。



市立せのお病院(市HPより)